

《公開用感染制御相談事例集(Q&A)》

相談事例 No.10

区分 感染症の診断(検査診断)

【質問】

職員に対する C 型肝炎ウイルス(HCV)抗体検査実施の必要性と検査結果が陽性であった場合のフォローについて教えてください。

【回答】

C型肝炎ウイルス(HCV)抗体検査は、職員健診として法的に定められたものではないため、医療機関ごとに対応が異なるのが現状です。しかしながら、医療従事者(特に、血液取扱業務従事者)には、気が付かない間にHCVに曝露している可能性があり、職員健康管理の一環として、HCV抗体検査を実施することが望ましいと考えます。

なお、検査結果が陽性の場合のフォローとしては、針刺しなどの報告がない場合は、受診の必要性を指導するといった対応を行います。